

令和4年度(2022年度)

真庭市立図書館 図書館年報



真庭市教育委員会 図書館振興室

1. 施設情報.....	3
2. 開館時間と休館日.....	4
3. 利用案内.....	5
4. 自動車文庫ブックるんにわ(BM).....	5
5. 職 員	6
6. 真庭市のすがた	6
7. 資料整備状況.....	7
(1) 図 書.....	7
(2) 視聴覚資料(貸出用のみ、館内視聴用除く).....	8
(3) 雑誌・新聞・点字図書・オーディオブック.....	8
8. 予算及び決算.....	9
(1) 当初予算.....	9
(2) 決 算.....	9
9. 利用状況.....	11
(1) 開館日数・出勤日数.....	11
(2) 来館者数.....	11
(3) 登録者数、貸出者数、貸出点数.....	12
(4) 実貸出利用率.....	13
(5) 予約件数、レファレンス件数.....	13
10. 事業報告.....	14
(1) 行 事.....	14
(2) 視察・見学受け入れ件数(中央図書館).....	23
11. 真庭市図書館みらい計画 実施状況.....	24
(1) 実貸出利用率(再掲)	24
(2) 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数.....	25
(3) 図書館そだて会議.....	27
(4) 「真庭市図書館みらい計画」取り組み状況.....	36
12. 真庭市立図書館のあゆみ.....	46

真庭市立図書館の使命

真庭市立図書館は、市民や団体による地域自治の拠点として積極的な役割を果たします。

使命を果たすための行動の柱

1. 公共図書館としての存立基盤の整備
2. 子どもの学びへの能動的な貢献(子どもの読書活動推進)
3. 地域資源の再評価と新たな価値の創出
4. 知的探究に応えるコンテンツ戦略
5. 市民が繋がる地域交流拠点創出

「真庭市図書館みらい計画(真庭市図書館基本計画・子ども読書活動推進計画)」

令和3年5月策定

1. 施設情報

館名	所在地	面積
中央図書館	真庭市勝山 53-1	3,873 m ²
北房図書館 北房文化センター1階	真庭市上水田 3131	193.9 m ²
落合図書館 落合総合センター2階	真庭市落合垂水 618	264.45 m ²
久世図書館 久世エスパセンター2階	真庭市鍋屋 17-1	600 m ²
美甘図書館 美甘保健文化センター2階	真庭市美甘 4134	108 m ²
湯原図書館 湯原ふれあいセンター内	真庭市豊栄 1515	283.13 m ²
蒜山図書館 蒜山振興局内	真庭市蒜山下福田 305	240 m ²

2. 開館時間と休館日

館名	開館時間	休館日
中央図書館	午前 9 時から午後 7 時まで (映像シアターは午後 9 時まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日 (休日に当たるときは、その翌日) ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)
北房図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日 ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)
落合図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・火曜日 ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)
久世図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・水曜日 (休日に当たるときは、その翌日) ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)
美甘図書館	午前 9 時から午後 5 時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日 ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)
湯原図書館	午前 9 時から午後 5 時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日 ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)
蒜山図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日 ・12月29日から翌年1月3日まで ・資料整理期間(年間14日以内)

3. 利用案内

貸出できる人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 真庭市内に居住、勤務、通学している人 ・ 新庄村に住んでいる人 ・ 津山市、美咲町、久米南町、美作市、高梁市、新見市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、美咲町、岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、早島町、吉備中央町に住んでいる人
貸出点数と期間	図書・雑誌： 20冊、2週間 CD・DVD： 5点、2週間
予約可能点数	1人 図書・雑誌：20冊まで、CD・DVD：5点まで
団体貸出	対象： 市内の学校、公民館、地域団体、社会教育団体その他の団体 貸出冊数： 200点以内、貸出期間：30日間

4. 自動車文庫ブックるんまにわ(BM)

巡回先	市内の小学校やコミュニティハウスなど 28 か所
巡回頻度	月 1 回
積載数	約 1,000 冊
貸 出	一人 10 冊までを次の巡回日(約 1 か月先)まで借りることができる 利用者カードは図書館でも自動車文庫でも使用可能

5. 職員

館名	職員体制
中央図書館	館長(非常勤特別職)1、図書館振興室長1、総務1、参事(司書)1、任期付職員(司書)6、会計年度任用職員5(うち自動車文庫担当1)
北房図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員3
落合図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員3
久世図書館 ※業務委託	館長(生涯学習課長)1、総務(生涯学習課兼務)1、委託職員3(うち司書1)
美甘図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員1
湯原図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員3
蒜山図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員4

[令和4年度(2023年度)]

6. 真庭市のすがた

総人口	42,102人
世帯数	17,506世帯
面積	828.4 km ²

[令和5年(2023年)4月1日現在]

7. 資料整備状況

(1) 図書

(冊)

館名	蔵書数 [図書のみ] (うち児童書)	購入 (うち児童書)	除籍	閉架	R3(2021) 蔵書数
中央図書館 (BM 含)	104,586 (30,745)	2,133 (930)	4,237	18,968	104,347 (30,156)
北房図書館	25,513 (9,783)	709 (301)	1,177	4,490	25,337 (9,254)
落合図書館	30,878 (16,033)	1,872 (1,003)	155	6,742	28,888 (15,064)
久世図書館	61,504 (20,911)	2,126 (967)	4,288	8,758	65,932 (21,764)
美甘図書館	8,273 (2,769)	514 (128)	8	782	7,643 (2,617)
湯原図書館	12,711 (5,273)	663 (314)	633	1,245	12,398 (5,041)
蒜山図書館	27,533 (9,952)	1,240 (556)	3,516	6,053	29,912 (9,980)
合計	270,998 (95,466)	9,257 (4,199)	14,014	47,038	274,457 (93,876)

(2) 視聴覚資料(貸出用のみ、館内視聴用除く)

(点)

資料種別	中央図書館	北房図書館	落合図書館	湯原図書館	蒜山図書館
CD	806	394	41	-	-
DVD	604	404	177	18	270

(3) 雑誌・新聞・点字図書・オーディオブック

館名	雑誌 (タイトル)	新聞 (種)	点字図書 (点)	オーディオブック (朗読 CD 含む) (点)
中央図書館	111	10	67	230
北房図書館	11	0	11	26
落合図書館	14	6	20	54
久世図書館	53	10	30	472
美甘図書館	10	1	0	0
湯原図書館	7	1	12	0
蒜山図書館	17	1	6	0
合計	223	-	146	782

8. 予算及び決算

(1) 当初予算

	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度
一般会計予算	30,978,000,000	31,550,000,000	32,356,000,000
教育費	3,658,466,000	4,099,791,000	3,597,799,000
社会教育費	718,192,000	644,122,000,	739,048,000
図書館費	157,390,000	183,979,000	187,616,000
資料費	19,240,000	22,776,000	21,593,000

(円)

※「資料費」には、図書購入費、雑誌・新聞購入費、AV 資料購入費を含む。

(2) 決算

	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度
一般会計決算	38,650,554,596	34,575,952,658	33,516,731,181
教育費	4,109,645,987	4,212,415,953	3,265,270,295
社会教育費	690,898,597	817,740,514	738,859,430
図書館費	142,513,139	168,946,011	184,440,983
資料費	19,307,000	24,558,960	19,573,182

(円)

9.利用状況

(1) 開館日数・出動日数

(日)

中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館
304	123	304	303	302	306	309	304

(2) 来館者数

(人)

	中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館	合計
R4	65,198 (+4,936)	1,916 (▲299)	7,938 (+45)	14,145 (▲82)	31,856 (+72)	2,420 (▲92)	5,686 (+1,348)	8,325 (▲1,015)	137,484 (+4,913)
R3	60,262	2,125	7,893	14,227	31,784	2,512	4,338	9,340	132,481

(3) 登録者数、貸出者数、貸出点数

	登録者数 (うち児童) ※1	貸出者数 (うち児童) ※1	貸出点数 (うち児童書) ※2	個人 貸出者数 (うち児童) ※3	個人 貸出点数 (うち児童書) ※4	団体 貸出点数
中央 図書館	3,486 (650)	18,012 (4,717)	89,224 (41,456)	15,894 (2,853)	72,629 (29,243)	13,063
自動車 文庫	136 (46)	1,672 (1,112)	6,486 (4,337)	1,637 (1,085)	6,227 (4,169)	-
北房 図書館	1,956 (187)	4,743 (922)	21,733 (10,277)	4,591 (771)	20,652 (9,529)	908
落合 図書館	1,808 (231)	8,142 (1,397)	43,987 (22,832)	7,604 (943)	39,644 (19,565)	3,606
久世 図書館	7,038 (396)	9,831 (1,585)	50,764 (26,882)	9,342 (1,182)	44,202 (21,461)	6,122
美甘 図書館	287 (35)	1,198 (174)	4,134 (1,162)	1,124 (100)	3,508 (682)	471
湯原 図書館	511 (57)	2,286 (315)	8,879 (3,458)	2,116 (169)	7,435 (2,404)	1,246
蒜山 図書館	2,135 (254)	4,939 (980)	26,667 (11,837)	4,521 (594)	20,800 (7,692)	5,610
合計	17,357 (1,856)	50,823 (11,202)	251,874 (122,241)	46,829 (7,697)	215,097 (94,745)	31,026

※1 「貸出者数」：個人利用者、団体利用者、岡山広域利用者、他自治体図書館を含む

※2 「貸出点数」：個人利用者、団体利用者、岡山広域利用者、他自治体図書館への貸出点数。

「児童書」は、児童図書、絵本、紙芝居

※3 「個人貸出者数」：岡山広域利用者、団体利用者、他自治体図書館を除く個人の本年度延べ貸出人数。

※4 「個人貸出点数」：岡山広域利用者、団体利用者、他自治体図書館を除いた個人利用者による本年度延べ貸出点数。「児童書」は※2に同じ。

(4) 実貸出利用率

人口 (令和 4.4.1) (a)	貸出者数 [市民のみ、 重複なし] (b)	実貸出利用率 (b)÷(a)×100	[参考] 令和 3 年度 (2021 年度)	[参考] 令和 2 年度 (2020 年度)
42,102 人	4,681 人	11.12%	11.2%	10.68%

※実貸出利用率 = 「市民のみ・重複なしの貸出者数」÷人口

(5) 予約件数、レファレンス件数

(件)

	中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館	合計
予約	3,658	-	1,923	4,798	20,853	1,379	1,976	2,667	37,254
レファレンス	159	-	266	133	103	10	138	17	826

※久世図書館の予約件数には、図書館ウェブサイトや館内 OPAC からの予約件数を含む

10. 事業報告

(1) 行事 (◎は、市民、団体、学校との協働事業 p.25~26 参照)

全館共通行事

行事	月日
図書館ビンゴ	4/23~4/30
一行ブックス	7/23~
まにわーどパズル	11/3~
おともだち紹介キャンペーン	12/1~25
ブックじ	1/7~

中央図書館

① 定例行事

行事	回数	参加人数
まほうのポケット(絵本の読み聞かせなど) ◎	8回	45
おはなしひろばクレヨン(絵本の読み聞かせ・手遊びなど) ◎	11回	338
絵本塾(1冊の絵本をみんなで読みおしゃべりする会) ◎	10回	67
アート展示 ◎	6回	-
工作コーナー	8回	681

② DVD上映会

行事	月日	参加人数
「ガリバー旅行記」	4/2	2
「タレントタイム」	4/14	4
「もうひとつのどうぶつえん」	5/7	0
「私を野球につれてって」	5/12	2
「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」	6/4	5
「国際市場で逢いましょう」	6/9	14
「小さなバイキングビッケ」	7/2	0
「白昼の決闘」	7/14	9
「ユニコ」	8/6	2
「生きる」	8/11	10
「ハムスター倶楽部」	9/3	11

「ポネット」	9/8	7
「リトルマーメイド」	10/1	6
「独裁者」	10/13	16
「マイメロディの赤ずきん」	11/5	12
「離 愁」	11/10	8
「トムとジェリー」	12/3	33
「スノーマンとスノードッグ」	12/24	5
「キキとララの青い鳥」	1/7	12
「同窓会」	1/12	13
「フラ・フラダンス」	2/4	12
「東京物語」	2/16	29
「すみっコぐらし青い月夜とまほうのコ」	3/4	71
「競艶雪之丞変化 前編・後編」	3/9	28

③月イチ映画会 ◎

行 事	月 日	参加人数
「ハニーランド」	4/17	45
「ひまわり」	5/15	122
「サウンドオブミュージック」	6/19	51
「わたしたち」	7/17	30
「千と千尋の神隠し」(野外上映)	8/6	63
「プリズン・サークル」	9/18	48
「パレードへようこそ」	10/16	40
「ジョージア映画祭」	11/18~20	204
「ムーミン」	12/18	31
「神宮希林」	1/15	54
「モロッコ、彼女たちの朝」	2/19	47
「恋する惑星」	3/19	33

④イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
巨大オセロをつくろう	4/29	6
もちより図書館	5/5	-

おしゃべり広場(絵本の読み聞かせ)	6/25	8
NHK ラジオ「高橋源一郎の飛ぶ教室」放送 100 回勝手にお祝い 企画(ラジオ番組で紹介された図書・貸出)	6/28~7/31	-
河内小「自分の名前で作るロゴマーク展」◎ (授業の成果物と関連図書の展示)	7/1~8/18	-
たまねぎ祭@中央図書館(放課後等デイサービス共催)◎	7/2	-
まにわ図書館ラジオ 1 回目 : ゲスト田中篤周さん、藤久一穂さん◎	7/3	-
カレーフェス 2022 なつ	7/22	-
おしゃべり広場 夏休み図書館探検(館内案内・本探しゲーム)◎	7/23	19
めきっこおはなし会◎	7/28	20
0867 エコバッグをつくろう◎	7/30	22
英字新聞でエコバックをつくろう	8/21	21
本のリサイクルマーケット	9/10・11	128
これ見てつくっ展	10~11月	-
クラフトテープでバックを作ろう 1 回目◎	10/22	11
ポプラディアでやってみよう! 未完成ぬりえ	10 月中	97
クラフトテープでバックを作ろう 2 回目◎	11/12	11
英字新聞でブックカバーとしおりをつくろう	10/27~11/9	20
自由に使って、作ってん(自由な創作活動への場所提供)	10/6~11/30	11
まにわワードパズル	11/3~	70
やきいもの会(子育て支援の会との共催)◎	11/27	100
クリスマスの飾り作り	12月	147
みんなの絵で図書館まるごとラッピング◎	12/3~28	-
高橋源一郎の飛ぶ教室 100 回記念展示@エスパホール◎	12/4	-
中央図書館職員が選んだクリスマスにおすすめの本◎ (商店街でのパネル展示)	12/5~28	-
地域資源の再評価シリーズ第 3 回「山中一揆を知る講演会」◎	12/11	37
NHK「考える岡山」パネル展示◎	12/13~1/11	-
まにわ図書館ラジオ 2 回目 : ゲスト小西さん、wakico.さん◎	12/24	-
ウクライナ伝統のモビール作り◎	1/8	17
市民大学講座 10 倍楽しむための大予習会◎	1/15	16

中央図書館図書館そだて会議企画「北欧の図書館事情」	1/21	19
夜のとしょかん ◎	1/21	-
初めてのアンガーマネジメント ◎	2/11	11
としょかん お雛スタンプラリー ◎	3/2-5	496
ニューガーデン映画祭 ◎	3/11-12	-
ボールで鬼たいじ	1/26-2/5	70
今年の抱負を書こう	1/4-2/5	65
図書館ガチャをまわそう	2/11~3/31	-
常設「一箱図書館」第1回目	2/16~3/31	-
声のおくりもの(朗読会メンバーによる朗読) ◎	3/11	13
おしゃべり広場 特別編(七輪、焚き火、巨大オセロ、落葉プール) ◎	3/18	130
お金の教室 見直しでできる節約術 ◎	3/18	18

⑤図書館利用教育(見学)・職場体験など ◎

図書館利用教育(檜邑小)	6/21	13
図書館利用教育(勝山小)	6/29	46
図書館利用教育(米来小)	7/5	23
図書館利用教育(湯原小)	7/8	12
勝山高校1年生図書館見学	7/13	22
図書館利用教育(中和小)	9/22	25
勝山中学校チャレンジワーク	9/27~29	3
勝山小学校2年生 職場体験	10/5	10
図書館利用教育(月田小)	10/12	18
図書館利用教育(富原小・美甘小合同)	3/1	10
天の川こども園 おひな遠足	3/2	100
図書館利用教育(美川小学校)	3/8	38

北房図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
読み聞かせの会スマイルキッズ ◎	11回	24
みんな集まれ えほんのじかん ◎	11回	20

北房古典を楽しむ会 ◎	23回	137
北房から世界を見てみよう ◎	15回	65
おもしろ！算数教室 ◎	5回	46

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
本のリサイクルマーケット	6/18～19	48
北房七夕まつり	6/25～7/7	-
クリアファイルでかざぐるまをつくろう	7/30	13
北房図書館 ハロウィン工作	10/16	17
寺子屋教室「はらぺこあおむしをつくろう」	11/9	29
星のオーナメントをつくろう☆	12/11	16
おとなのための絵本講座と親子のためのおはなし会	2/23	19

③図書館利用教育(見学)・職場体験など ◎

図書館利用教育(北房小)	9/21	45
--------------	------	----

落合図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
わくわくブック(絵本の読み聞かせ) ◎	12回	27
親子スウィートブック事業(絵本の読み聞かせ・ベビーマッサージ他) ◎	9回	114
絵本200冊ドーンと並べるよ！×1/2 ◎	4回	20

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
工作教室「風車作り・うちわの絵付け」 ◎	8/3	15
手芸教室「フェルトを使ったカレンダー作り」 ◎	12/26	13
まにわふるさとカルタ大会 ◎	1/22	9
春休み工作教室 ◎	3/27	9

③図書館利用教育(見学)・職場体験など ◎

図書館利用教育(河内小)	2/2	13
--------------	-----	----

久世図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
おはなし会ほかほかえほんばこ ◎	48	518
おはなし会おはなし列車 ◎	48	199
名画鑑賞会	4	47
やってみよう！どうぶつしょうぎ ◎	12	32

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
本のリサイクルマーケット	5/4,10/16	238
豆本を作ろう！	5/8	9
きいてほっこり昔語り ◎	5/14	34
体験！夏休み図書館ボランティア ◎	夏休み中 毎週金曜	38
豆本を作ろう！	5/8	9
廃コレ 2022	10/30	19
ポチ袋を作ろう！	11/27	6
クリスマスカードを作ろう！	12/18	7
百人一首大会	1/21	12
野村昌子さんとバルーンアート体験！	2/5	63
ボランティア勉強会	3/16	8

③図書館利用教育(見学)・職場体験など ◎

図書館利用教育(草加部小)	6/30	10
勝山高校インターンシップ	7/25~28	3
真庭高校インターンシップ	9/29・30	2
久世中職場体験	10/20・21	2
津山中職場体験	10/20	1

美甘図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
教室カキクケコ(工作あそび)	12	47

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
本でおしゃべり会「日本のむかしばなしをよもう」 ◎	1/18	7
本でおしゃべり会「外国のむかしばなしをよもう」 ◎	2/15	7
本でおしゃべり会「日本のむかしばなしをよもう」 ◎	3/15	5
本のリサイクルマーケット	11/19・20	10

湯原図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
出張 TABIBITO SHOKUDO の日 (ロビーへのカフェ出店と関連図書の展示) ◎	12 回	-
おおにしかぴテン (ロビーへのカフェ出店と関連図書の展示) ◎	11 回	-
彩彩かぴこ (ロビーへのカフェ出店と関連図書の展示) ◎	6 回	-

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
ポプラディアでやってみよう	4/23~5/12	12
本のリサイクルマーケット	5/3, 3/22・23	87
ぴよんぴよんカエルを作ろう	6/1~20	3
七イベント「帯姫と彦帯」 ◎	6/14~7/7	30
湯原こども園七イベント ◎	7/6	10
手づくり工作でクールビズ	8/2~16	49
はんざきの絵本を作ろうワークショップ ◎	8/20	10
プチもちより図書館 ◎	10/1	-
読書週間「ありがとうな一冊」募集	10/1~ 11/13	8

ハロウィンイベント オバケさがしゲーム	10/16~30	53
おえかきしよう DAY	11/5	9
湯原こども園ハロウィンイベント ◎	11/10	24
本のアドベントカレンダー	12/1~24	-
冬のモチーフでカードを作ろう	12/15	7
湯原こども教室ウィンタースクール	12/27	11
絵馬に願いごとを書こう!	1/6	-
どすこい湯原 新春マルシェ	1/22	-
湯原こども園節分イベント ◎	2/3	23
フラワーアレンジメントWS ミニブーケをつくろう	2/14	13
お雛さまをかざろう	2/17	-
湯原図書館のおひなまつり	3/1~5	3
社中世歴史シンポジウム	3/26	-

③図書館利用教育(見学)・職場体験など ◎

中和こども園見学	3/20	13
----------	------	----

蒜山図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
お話の日 昔話の語り ◎	21	101
ハートフルおはなし会 ◎	6	21
おはなしの時間 みるく ◎	4	19

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
ミニジオラマ教室 ◎	6/5	9
図書館に雨をふらせよう!(飾りをつくり、館内に展示)	6/20~7/3	16
夏のDVD上映会「ばあばは、だいじょうぶ」	7/15	12
本のリサイクルマーケット	7/23	51
自分だけのスイミー(折り紙で魚をつくり、館内に展示)	7/10~8/5	17
サマースクール(夏休みの宿題をもちより、講師に教わる) ◎	7/31	10
夏休みDVD上映会「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	8/7	11

真夏のこわ〜いおはなし会 ◎	8/19	15
変な生き物と絶滅動物あてっこクイズ	8/12~9/7	13
サクスミニコンサートとワークショップ ◎	10/2	13
ハロウィンわなげゲーム	10/8~ 10/31	28
ハロウィンスクラッチ	10/15~31	167
出前手話教室 ◎	10/23	9
ご当地キャラ de 県名当て	10/27~ 11/9	12
秋の DVD 上映会「おいしい給食」	11/20	11
クリスマス会(クリスマス絵本のよみかかせと、宝探しのミニゲーム) ◎	12/2	8
プラモデル教室 ◎	12/18	11
料理教室大根キムチづくり ◎	1/21	9
本のリサイクルマーケット	2/25・26	119
大人のぬりえ教室 ◎	3/19	7
刃物研ぎ方教室 ◎	3/19	9

③図書館利用教育(見学)・職場体験など ◎

図書館利用教育(八束小)	11/4	28
--------------	------	----

(2) 視察・見学受け入れ件数(中央図書館)

	日付	視察者
1	4月8日(金)	備前市
2	4月15日(金)	京都府笠置町議会
3	5月2日(月)	一般財団法人日本建築センター
4	6月2日(木)	経済同友会 真庭青年部
5	7月31日(日)	白百合女子大学 有志の会
6	8月18日(木)	玉野市
7	9月3日(土)	国土交通省
8	9月9日(金)	環境学習エコツアー(笠岡市立中学校)
9	9月27日(火)	岡山大学 建築学科
10	10月2日(日)	教職員退職会 真庭支部
11	10月21日(金)	環境学習エコツアー(倉敷市下津井中学校)
12	10月27日(木)	米子市立図書館
13	11月17日(木)	四万十町 区長連絡会
14	11月24日(木)	奈良県庁
15	11月25日(金)	長崎純心大学
16	11月26日(土)	真庭市愛育委員会 久世支部
17	11月29日(火)	東北大学
18	12月18日(日)	奈義町 社会教育委員
19	12月22日(木)	自民党若手議員視察団
20	1月8日(日)	慶應義塾大学中等部 生徒
21	1月14日(土)	台湾・都蘭賽殿禪寺
22	2月12日(日)	台湾・徳豊木業
23	3月5日(日)	高槻市(真庭観光局企画 SDGs ツアー)

11. 真庭市図書館みらい計画 実施状況

「真庭市図書館みらい計画」(令和3年(2021年)策定)では、図書館運営の評価方法として、①実貸出利用率、②市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数の推移、③市民による評価点と課題、の3つを設定しています。①実貸出利用率は、年間1度でも図書館で資料を貸出した人の数が人口に占める割合で、全国的に高いレベルの図書館運営を行っている自治体での数値(30%)に近づけていくこととしています。

以下、①,②を見るための数値として、(1)実貸出利用率(p.24)、(2)市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数(p.25~26)、③の評価点や課題の洗い出しに必要な情報として、(3)図書館そだて会議(p.27~35)、(4)「真庭市図書館みらい計画」の取り組み状況(p.36~45)を掲載します。

(1) 実貸出利用率 (再掲)

	人口(a)	貸出者数(b) [市民のみ重複なし]	実貸出利用率 (b)÷(a)×100
R4(2022年度)	42,102人 (R5.4.1)	4,681人	11.12%
R3(2021)年度	43,094人 (R4.4.1)	4,827人	11.2%
R2(2020)年度	43,915人 (R3.4.1)	4,688人	10.68%

○ 実貸出率について

「図書館みらい計画」を策定した令和3年度に比べ来館者数は4,913人増加したにもかかわらず(p.10)、貸出者数の増加にはつながりませんでした。

本を借りるためではなく、イベント等で図書館へ訪れた市民が、「こんな本もあるんだな」「借りてみたいな」と興味を抱くような、図書館資料を手に取りたくなるような偶然の出会いを生み出せるよう、今後も各図書館で知恵を絞っていきます。

(2) 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数

(p.14~22「事業報告」で◎印をつけています)

館名	事業：協働相手	回数	参加者数
中央	【新規】「絵本塾」：市民	10	67
	【新規】「まにわ図書館ラジオ」：市民	2	-
	「おはなしひろばクレヨン」(読み聞かせなど)：市民	11	338
	「まほうのポケット」(読み聞かせなど)：市民	8	45
	「朗読会」(広報の音訳など)：市民	12	73
	「月イチ映画会」：市民	12	768
	アート展示：市民	6	-
	蒜山ミュージアムに所蔵する隈研吾氏著作の登録・整備：生活環境部スポーツ文化・振興課	-	-
	そのほか：放課後等デイサービス,スポーツ文化振興課,生涯学習課,環境課,NPO 法人,学校,企業,放送局,子ども園,放課後児童クラブ	35	-
北房	【新規】「北房から世界を見てみよう」(新聞記事を読みあい話し合う)：市民	15	65
	【新規】「おもしろ！算数教室」：市民	5	46
	「みんな集まれ」(読み聞かせなど)：市民	11	20
	「スマイルキッズ」(読み聞かせなど)：市民	11	24
	「北房古典をたのしむ会」：市民	23	137
	そのほか：学校	1	45
落合	「わくわくブック」(読み聞かせなど)：市民	12	27
	「親子スウィートブック事業」(読み聞かせなど)：市民	9	114
	「絵本 200 冊ドーンと並べるよ！×1/2」：市民	4	20
	工作教室,手芸教室など：市民、学校、振興局	5	59
久世	「ぽかぽかえほんばこ」(読み聞かせなど)：市民	48	518
	「おはなし列車」(読み聞かせなど)：市民	48	199
	「どうぶつしょうぎ」：市民	12	32
	そのほか：市民,学校	7	90
湯原	【新規】こども園とのコラボイベント：こども園	3	57

	プチもちより図書館、「帯姫と彦帯を飾ろう」：市民	2	-
	交流スペースでのカフェ出店：商店	29	-
	「図書館そだち会議」：市民	3	27
	「はんざき絵本づくりワークショップ」：市民	1	10
	そのほか：こども園	1	13
美甘	「本でおしゃべり会」：市民	3	19
蒜山	【新規】「おはなしの時間みるく」：市民	4	19
	【新規】「ハートフルおはなし会」：市民	6	21
	「お話の日 昔話の語り」：市民	21	101
	キムチづくり、刃物研ぎ教室、クリスマス会など：市民、公民館	8	78
	「蒜山ミュージアム」に所蔵する隈研吾氏著作の登録・整備：生活環境部スポーツ文化・振興課	-	-
	そのほか：地域おこし協力隊、学校、福祉課	3	50

○ 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数について

本年度、中央図書館、北房図書館、湯原図書館、蒜山図書館で市民や地域のこども園などと協働して行う事業が新しく始まり、昨年度よりも協働先が広がりました。

中央図書館の「まにわ図書館ラジオ」や北房図書館の「北房から世界を見てみよう」は、まちの「人」、地域の「人」に注目して、魅力を再発見する取り組みです。蒜山図書館では子どもに読み聞かせをするグループが2つ誕生し、子どもが豊かな本の世界に出会うきっかけづくりに繋がることでしょう。中央図書館ではNHK岡山による岡山の子どものための教育コンテンツ「考える岡山」に蒜山と勝山が取り上げられたことから、NHK岡山とともに関連パネルの展示を行いました。また、中央図書館と蒜山図書館は蒜山ミュージアムの隈研吾氏著作の整備にも関わりました。

(3) 図書館そだて会議

各館での実施状況と話し合いの内容を掲載します。

中央図書館

2023年1月21日(土)午後4時～5時30分 参加者14人

話題提供として、筑波大学メディア系教授吉田右子先生によるオンライン講演「北欧の図書館事情」を同時開催。

- 図書館そだて会議の前に開催した、講演「北欧の図書館事情」を聞いた感想など
 - ・ 今の子どもたちがやっている最新のゲームを図書館で体験してみたい
 - ・ 対話の大切さ
 - ・ 大学の図書館も最近はにぎやかだと聞いたが、そういうところをもっと増えるといい
 - ・ 図書館は何でもできるのだなということを知った。ここ最近では中央図書館もがんばっている。子どもたちがゲームをしているのも職員が見守っている。禁止事項が減って明るくなったと思う。
 - ・ 宿題をみてくれるボランティアさんがいるといい。
 - ・ 北欧の図書館でも60年かかったということなので、日本の図書館もおしゃべりができて気軽に入れるところになるといい。何でも気軽に聞いてもらえるような司書になりたい。
 - ・ 中央図書館をよく使っている。今年5周年になるのかと思っている。北欧にはあんな図書館があるのかと思った。
 - ・ 檜邑には歩いて行ける場所に図書館がない。高齢になって車に乗れなくなったら中央図書館の近くに住みたい。真庭市内には大学がないが、大学がなくても学べる環境、コミュニティを作りたい。
 - ・ 図書館でゲームをしている子を見ると、本の方がおもしろいのと思う。最近どんな本を読みましたか？ということがあいさつ代わりに聞けるようだといい。
 - ・ 中央図書館のキッズスペースに木のおもちゃがあるのがとてもいいと思う。
 - ・ 北欧の図書館の設備投資に興味を持った。行政からお金が出ているのかなとか。
 - ・ 北欧では居場所としての図書館の幅が広いのだなと思った。目的が多いと人が集まりやすい。読書以外の目的がたくさんある。中央図書館も最近いろいろやっていますね。
 - ・ おもしろい本を通じて共感し会える人と出会える場となれば、そこは人生最良・最高のパートナー
 - ・ 学習が対話を通してなされるという考えが図書館のあり方のベースにあるということが興味深かった。カフェ併設は難しいかもしれませんが、マルシェなどに店出されている方やお店にチャレンジしてみたい方がスポットで店出 cafe ができるスペースが図書館にあったら嬉しいです。あとは、ITサポートサービスでスマホ講座などがあればいいと思います。小学生がプログラミングを体験できたり。
 - ・ 図書館という概念が私の図書館とあまりにも違いすぎて……。ノルウェーの会話と議論の場と図書館法で定められている事に感服。
 - ・ 23歳男。とても楽しく講演を聞かせてもらいました！改めて今回の講演を聞いて思ったのは「文化」

「芸術」を大切にする文化が根付いているのかなということです。真庭に移住してきて図書館に「ラノベ」が置かれていて驚きましたが、北欧だと「ゲーム」「ボードゲーム」「3D プリンター」さらには「IT 教育」まで図書館でできるというのは驚きでした。日本では「ラノベ禁止」とか「図書館でゲーム禁止」とか、文化や芸術を制限する傾向が強いですが、北欧はおおらかだなと感じました。

- ・ ゲームが置いてある館がほとんど聞いて驚きました。ゲームと本が同じメディア(平等な扱い)で、ゲームを持っていない子と持っている子の差を埋めるのが図書館の役割だという事も！日本でも当たり前のようにおしゃべりできる図書館になると良いなと思います。
図書館は本が基本 & 本が全てという固定概念をとっ払わないといけないなと思いました。
- ・ 学習・宿題が対話を通してなされているという話が面白かったです。図書館の経営・運営の費用などお尋ねしたかったです。
- ・ とりあえずカフェスペースをぜひ。蒜山図書館にもぜひ。
- ・ とても楽しそうなしょかんだなと思いました。北ヨーロッパの図書館に行ってみようかなと思いました。
いろんなことがあって、宿題もできて分からない物もおしえてもらえるし、すごいっぱな図書館だし、行ってみようかと思いました。
(「図書館がこんな風になったらいいと思うか」という問いに対して)私は、いいと思います。今までも、いろんな思い出が出来ていまのままがいいと思います。
- ・ 禁止事項「～してはいけない」ではなく「～できる」を利用者に理解してもらう
- ・ 大学の代わり。ゼミ(学びのコミュニティ)的なもの
- ・ コーヒーや飲みものを楽しみながら読書できるといいと思いました。弁当も食べれる、本当にうれしい

○意見交換 & アイデア出し

- ・ 常設のカフェがほしい。美味しいコーヒー(飲みもの)、パンなどを販売していて、人がいてことばが交わせるような、人と人のふれ合いの場。
- ・ 先日の市民大学講師の著作を読む会や、講演会を聞いた後に参加者同士で意見を交換したり対話できる会があるといい。
- ・ 引っ越してきてしばらくインターネットが使えなかったので、図書館で free wi-fi が使えて助かった。
- ・ 真庭には大学はないが、通信制やオンラインで学んでいる人(社会人、大学生、高校生)はたくさんいる。図書館がキャンパスの代わりになったらいいと思う。社会人の場合、昼間は仕事なので夜の時間帯に図書館でなにかできると嬉しい。「学生」同士で交流、文化祭や卒業制作発表会などしたい。
- ・ 中央図書館サポーターズとして開館当初から活動してきたが、最近はだんだん活動する人が減ってしまってさみしい。原点に戻るといいのか。リーダーがいるといいのか。
- ・ サポーターズという集まりがあることを知らなかった。情報をオープンにすると活動したい人が集まってくるのではないか。SNS で発信するなど。

北房図書館

2023年1月13日(金)午前10時30～11時45分 参加者9人

- ・ 北房は古い本が多く新しい本が少ない。かと言って古い本にも良い本はあるので、取捨選択の必要がある。
- ・ 読書の大事さは承知しているが、子育て世代は時間に追われる毎日で1冊読むのも相当の努力を要する。オーディオブックに頼ることもある。
- ・ 小中学生はデジタル世代なので、本を読む機会が減っているのでは？デジタルを否定するわけではないが、本を読むことで情緒面が成長するので、ぜひ読書への啓蒙活動を図書館がしてほしい。
- ・ 児童クラブに団体貸出をしてもらい、本と触れる機会が増えている。
- ・ 家庭環境や保護者によって、子どもの読書環境は非常に左右される。
- ・ 「北房てらこや教室」とコラボの「はらぺこあおむし」が非常に好評だったため、来年は北房にちなんでホタルの工作と読み聞かせをしたい。
- ・ 論語カルタ、真庭カルタ大会をしたい。(コロナが落ち着いたら)
- ・ 大人はネット検索でどこからでも本を取り寄せることができるが、子どもは実際に見て借りるか判断する。もっと中央図書館や他の図書館からいろいろな絵本を取り寄せてほしい。
- ・ もっとおしゃれなカフェスペースがあったら来館者も増えるのでは？文化センター入口にスペースがあるため、そこを活用してほしい。
- ・ 絵本を対象年齢別にわかるように設置してほしい。
- ・ 菊池家や箕作秋坪に関する事を今調べている。図書館にも手伝って欲しい。
- ・ 小中学校と何かできないか？(→北房小・北房中の学校司書に打診中)

※ 当日参加できなかった方からのご意見

- ・ 意見箱を置いてはどうか
- ・ 新書(専門書・学術書・実用書・啓発本等が主なテーマ)を充実して欲しい
- ・ ブルーボックス(自然科学や科学技術がテーマの講談社新書)、岩波文庫(古典が多い)を充実して欲しい

落合図書館

2023年1月20日(金)午後4時～5時20分 参加者10人

- ・ 本が親子をつなぐものであってほしいと思う。新たな発見・出会いのために図書館にきている。
- ・ 3さい頃から親に連れてきてもらっている記憶がある。図鑑を読んで魚や生き物が好きになったり、その後も本がきっかけで歴史を好きになったりしている。
- ・ 本は全く読まなかったが、娘ができてから読み聞かせで絵本を読んだりしている。また、テレビをみて興味

を持った人がおり、「あ、図書館でその人の本を借りよう」と思い立って図書館を利用した。本を通じて色んなきっかけができれば。

- ・ 昔大好きだった本を大人になってからふと読みたいと思い購入した。その当時の思い出がよみがえってきた。今は Kindle で本を読むことが多いが、大切な本は紙の本で保管したいという気持ちもある。世代が変わっても引き継げるものであってほしい。
- ・ そもそも図書館の存在を知らない学生も多い。学校に図書館のお知らせをもらえたら、掲示はできる。
- ・ 真庭高校については、放課後の過ごし方や勉強の仕方は人それぞれ。学校は残れても 17 時までで、それ以降は申請が必要。図書館がクラス以外の居場所になったら嬉しい。
- ・ 雑誌やマンガがあると嬉しい。カフェみたいなものもあるといいな。
- ・ 看護の問題集がほしい。
- ・ 本が好きな友だちがいるが、図書館から遠くなかなか行けないという子がいる。中学校は学校の寄り道禁止なので、帰り道でも寄ることができない。
- ・ 落合図書館の到着図書を学校にお知らせするので、掲示してほしい。
- ・ 高校生のおすすめ図書等を教えてほしい。
- ・ 中学校の図書だよりをもらえたら、選書の際かぶらないようにする参考にできる。
- ・ 授業の一部の時間を活用して図書館ツアーができればおもしろい。

久世図書館

- ①2022 年 10 月 3 日(月)「おはなし会ぽかぽかえほんばこ」終了後に実施
- ②中高生へのアンケート調査実施
- ③2022 年 10 月 20 日(木)「読書会」終了後に実施

①での意見

「こんな図書館になってほしい！」

- ・ 静かに勉強できるスペースと、子どもが絵本をわいわい読めるスペースの 2 つあるとありがたい
- ・ 子どもが小さいと騒いだり大きな声を出すので、一般の方とは違う広めのキッズルームがあれば、普段でも行きやすいと思う。授乳スペースもあれば・・・
- ・ もう少しのびのび出来る部屋での読み聞かせ
- ・ 自分の興味のある本が、自分で探せるスペースがあると嬉しい！（表紙が見える本のあるスペースが増えると 2, 3 才でも選びやすい！）
- ・ 本の読み聞かせの間に手遊びや歌を入れてもらえると集中力が続きそう！
- ・ 子ども、乳児でも来やすい図書館（騒いでもいい部屋、キッズスペース等）
- ・ 子どもが本を読むスペースが奥にあって、なおかつ死角にある。また、横には新聞や雑誌のコーナーがあるため、本来なら絵本などを読んであげられるスペースのはずが、大人が多く、どうしても声を出せず使いにくい。少し配置を変えたりすることが必要。

- ・ 子どもの本が置いてあるそばに、お母さん向けの本を置いてほしい。子どもがいるとなかなか目を離せないし、長居できないから、結局自分の読みたい本を探せないし借りられない。子どもと一緒に自分の興味のある本を探せるようにしてほしい。
- ・ 読み聞かせの中で、手遊びだけでなく、のびをするなどの身体を動かすことも大事だと思う。

「図書館でこんなことやってみたい！」

- ・ 小さな子どもでも出来る創作物
- ・ 工作。2, 3 才でも出来そうなものを一緒に作る時間があると嬉しい！（おりがみなど）
- ・ 絵本読み聞かせ&リトミックな身体を動かせること
- ・ 子ども向けの折り紙教室とかしてみたい

②中学生・高校生へのアンケート結果(館内でアンケートを実施)

「こんな図書館になってほしい！」

- ・ 勉強に集中できる
- ・ たくさん本が置いてある
- ・ 自分の読みたい本がどこにあるか分かりやすい
- ・ 落ち着ける
- ・ きれいで明るい
- ・ 自習スペースで充電が出来る
- ・ 老若男女心穏やかに自分の時間を楽しめる図書館
- ・ 黙って勉強する場所、しゃべりながら軽食食べながら勉強する場所の 2 つのスペースがあればいいなと思います。勉強によっては声を出す方が効果的なもの（英語の発音など。自分は数学の公式や古文単語も）もあり、図書館に来ると勉強できる教科が制限されるのが少し不便に感じます。
- ・ 2 階の机が狭いので広くする、または困いを無くすなどしてもらえると嬉しいです。
- ・ 机が広い、勉強しやすい、Wi-Fi がつよい
- ・ 年代関係なく、全員が不便なく利用できる図書館
- ・ 勉強スペースがたくさんある図書館
- ・ 個室の勉強スペースがほしい
- ・ たくさんの方が快適に過ごせるような図書館になってほしいです！
- ・ 本を読まなくなる小学校高学年～中学生の人にもっと本を読んでもらいたいです。
- ・ もう少し快適に過ごせるように Wi-Fi のパスを机に貼ってほしいです。
- ・ 恋愛系の本や歴史の本（中学生が読める）を増やしてほしいです。
- ・ 季節や流行ニュースに合わせて、入口などに「おすすめの本」としてたくさん展示する機会が増えたら楽しいなと思います。
- ・ 勉強するスペースがもっとほしい。

- ・ 利用者が多く、さまざまな年齢層の人たちが利用する図書館。
- ・ いろんな年齢の人が気楽に来れるような図書館になってほしい。もっと若い人に本の面白さを知ってほしい。
- ・ DVD の貸し借りが出来るようにしてほしい。
- ・ 本が棚の中に入りきるようにしてほしい。

「図書館でこんなことやってみたい！」

- ・ 何も考えずひたすら読書
- ・ いらなくなった本や手作り絵本などの福袋を作ってほしい
- ・ 久世図書館や他の図書館の貸し出し数ランキングや、他の利用者のおすすめ本・映画が知りたい。
- ・ 利用者のおすすめの本や、市内の小中高校生のトレンドの本を調べたりして、SNS で発信するのも面白いと思います。また、その SNS の存在を図書館にポスターなどで張り出し足りするのも良いかもしれません。
- ・ ネットで本の予約が出来ることや、読みたい本を注文すると新しく入れてもらえることを知らない友達が多かったので、そういう面もアピールしても良いと思います。
- ・ 読み聞かせ
- ・ 本の寄贈をしてみたいです。（ボランティア活動なども）
- ・ 中高生が読む雑誌を読むところがほしい！
- ・ おすすめの本や読みたい本のアンケートを採って、他の人の好きな本や自分が好きな本を共有したりしたいです。
- ・ ライブ（市民の）
- ・ 勉強大会
- ・ 紙芝居
- ・ イベントを考える

③での意見

「こんな図書館になってほしい！」

- ・ 今も十分気持ちよく利用させてもらっています。本は便宜を図ってもらって借りやすいし返しやすいです。サークル活動（読書会など）も楽しく出来ています。
- ・ スタッフの方、頑張られています。存在は大きいですね。
- ・ 利用困難になったとき、簡単に利用できるシステムが出来たら良いですね。
- ・ このまま素敵な図書館であってほしいです。
- ・ 学校図書館のベース化を市立図書館と一緒にする。
- ・ 個人宅にも宅配できるシステムを確立出来たらいいと思います。（ボランティアの活用など）
- ・ どんどん外部の人が活用できる図書館（司書、担当の人とのコミュニケーションが大切になる。気軽に相談できる雰囲気づくり）

- ・ 本を愛する“スタッフ”の確保、対応が十分
- ・ 現状の状況には不備はありません。
- ・ 大人になるとあえて子どもの本の方が読みやすかったりする。学校と本を共有できたらいいと思う。

「図書館でこんなことやってみたい！」

- ・ 自宅に眠るたくさんの本を集めて、無料バザーはできないでしょうか？
- ・ 映画会が増えたら良いな。
- ・ 物作り、工作教室（いろいろな真庭人の活用）
- ・ 「まにわの人」のプチお話し会
- ・ 大人向けのお話し会
- ・ DVD鑑賞（安価有料でも新しいものを見たい）

美甘図書館

2023年1月18日(金)午後3時30～4時50分 参加者14人

- ・ 自動車文庫は2キロ以内に図書館があるということで美甘小学校へ行かないとのことだが、小学校から図書館に寄って帰ることが不可能なのだから巡回してほしい。
- ・ やはり、二階にあること、しかも、館内の奥にあることで、利用者の足が遠のく。
- ・ 利用が増えれば図書館が活気づき、新しい本も購入してもらえらるだろうと、微力ながら、利用回数を増やしている。
- ・ 図書館が自宅から遠い児童ばかりで、親が連れてこなくては利用することができない。（図書館を利用するという文化が根付いていない）
- ・ 「なんと昔があったそう」という美甘のDVDを文化祭で流していたら、来ていた人が立ち止まって見ていた。借りたい・買いたいという意見も聞かれた。
- ・ 美甘中学校が廃校になり、中学生になると勝山中学校へ行くため、美甘のことを教えるのは小学校の間だけになっている。中学校へ行けば勝山のことしか学習しない。地元への愛着・地元のことを知っている子がなくなる。
- ・ 美甘踊りを映像として残し、文化を継承することは大切なことだ。
- ・ MITの「美甘地区」の映像を購入して、美甘図書館に所蔵することはできないか。
- ・ 愛育委員会のイベントにあわせて、委員のお力をかりて、二階図書館にある本を選書し、イベントで展示・貸出はできないか。

湯原図書館

湯原図書館では、「図書館そだち会議」として、年に3回会議を開催している。こちらには一年間を振り返った、第3回「図書館そだち会議」の記録を掲載。

2023年1月27日(金)午後2時～4時 参加者7人

○来年度やってみたいことなど

- ・ 季節ごとに図書館で何かイベントをしていきたい
- ・ 「プチもちより図書館」を再び
- ・ 本の帯を使って夏休みなどに子ども対象のワークショップをしたい
- ・ はんざき絵本作りを来年度も継続する
- ・ 企画に参加する仲間をもっと増やしたい
- ・ 館内の机で手芸などしてもらってもよい
- ・ 臨時休校になった時に子どもの居場所として使ってもらいたい
- ・ 情報発信を強化したい
- ・ 映画上映会、百人一首大会、カルタ大会など
- ・ 将棋ができるのはどうか（将棋セットは社協から借りることができそう）
- ・ 湯原振興局の交流スペースと図書館が地続きになるといい
- ・ 湯原図書館の1人当たりの貸出冊数が少ない(R3年度2.8冊)ことが気になる
- ・ 県立図書館からまとめて借りている置いている図書を中央図書館の図書に変更してはどうか
- ・ 「山中一揆」300年に向けてのカウントダウンイベント
- ・ 「はんざきセンター」に図書館のお知らせを貼り出す
- ・ 振興局の入口に図書館のお知らせを出すために、A看板を使ってはどうか
- ・ 餅つき大会→「はんざきぜんざい」というのを考案して、喫茶店でメニュー化している。タイアップできるとよい。

蒜山図書館

2022年11月26日(土)午後2時～ 参加者5人

- ・ 館内に気軽に座って読める場所を増やして欲しい。
- ・ 講座が多く活動が増えていて活気が感じられる。
- ・ 子どもが静かに読書し居場所だと感じられる場所になって欲しい。
- ・ 読み聞かせボランティアは活動日を決めて実施してはどうか。
- ・ 学習室の利用が、学生でグループでの使用も増えているようなので驚いた。グループ学習を頑張ってい

るのはとても好ましい。

- ・ 個性的な講座が多く、高齢者学習講座に、内容にもよるが参加してみたいと思った。蒜山老人教室で開催しているが、図書館講座として開催して欲しい。
- ・ 読みたい本があったらリクエストしたい。

○図書館そだて会議について

今年度も全館で「図書館そだて会議」を開催しました。図書館が活動状況を報告したのち、参加者と図書館とで図書館運営について意見交換や対話を行いました。

この会議の特徴は、誰でも参加することができ、日頃、図書館に対して感じていることや考えていることなどを図書館員や図書館長を交えてざっくばらんに語り合い、図書館でやってみたいことなどもわいわいと話し合うことができる点です。図書館を「自分たちのもの」として市民と職員とが一緒に育てていくという姿勢で、当日話された内容(アイデアや課題、問題点など)は言いつばなし、聞きつばなしにせず、一緒に実現したり改善したりしていきます。

今年度話し合ったことは、令和5年度の各館の取り組みのなかに活かされています。

令和5年度第1回図書館協議会では「図書館そだて会議」について、告知を早くすることで参加者を増やすこと、その際に「図書館そだて会議」が何をやる場なのかを分かりやすく説明すること、中学校や高等学校の図書委員に声をかけてはどうかとの意見が出されました。

(4) 「真庭市図書館みらい計画」取り組み状況

【○】：全館で実施または全館に関わること、【・】：一部の館での取組[館名]

(1)公共図書館としての存立基盤の整備	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【市民参画・市民協働】 図書館運営の評価への市民参画と協働による図書館育てを進めます。</p> <p>□図書館長の諮問機関である図書館協議会開催 □「図書館そだて会議」を最低年 1 回開催</p> <p style="text-align: center;">→「市民とともに図書館を育てている。」</p>	<p>○第 1 回図書館協議会開催(R4.8.30) ○第 2 回図書館協議会開催(R5.2.9) ○「図書館そだて会議」を開催</p> <p style="padding-left: 20px;">久世図書館：R4.10.3、10.20 湯原図書館：R5.1.26 蒜山図書館：R4.11.26 北房図書館：R5.1.13 美甘図書館：R5.1.18 落合図書館：R5.1.20 中央図書館：R5.1.21</p> <p style="padding-left: 20px;">※オンライン講演会「北欧の図書館事情最新事例に学ぶ」を同時開催</p>
<p>【暮らしの課題解決】 市民の生活や仕事に関わる様々な課題の発見と解決の支援を行います。</p> <p>□資料の貸出、レファレンスの実施 □関連資料の展示、講座・講演会等の開催 □庁内関係部局や市民団体等と連携し、まちで何が起きているか、何が起きたらよいか、何を知ってほしいか、何が解決できるかを考えた選書と情報収集と提供</p> <p style="text-align: center;">→「市民が自らの課題に気づき、解決に向けた行動を取っている。」</p>	<p>○資料の貸出、レファレンスの実施 ○毎月「衣替え」「食育月間」「節電」など身近なテーマで、またイベントに関連した資料の展示・貸出を実施 ○除籍図書の譲渡(「リサイクルマーケット」) ・フラワーアレンジメント教室の開催[湯原] ・特長棚「医療・子育て」に関する資料の収集 [落合] ・「手話教室」「刃物の研ぎ方教室」「キムチづくり」実施 [蒜山] ・お金の教室「見直しでできる節約術」開催 (R5.3.18)[中央]</p>
<p>【図書館から外(地域)へ】 自動車文庫「ブックるんまにわ」や配本車の機動性を活かして図書館サービスを市全域へ波及させます。</p> <p>□地域の要望ふまえた自動車文庫の巡回先と配本先の見直しや決定 □市民が集まるイベント等への自動車文庫の参加</p> <p style="text-align: center;">→「図書館が地域で図書館利用のきっかけを作り、知る喜びを広めている。」</p>	<p>○ブックるんまにわ「姫新線×りんくるライン DE エコマルシェ」(R4.11.20)、「猫フェス@旧別所小学校」(R5.2.18,19)へ出動 ○3か月に一度、利用者 0 人が続く巡回先の見直しを実施</p>

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【まちづくり】 市の政策立案・決定、行政事務の執行や改善および市民による市の施策の理解と市政への参加を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> □市職員や議員への資料や情報の提供、レファレンス □市主催の講座や催事等に資料・情報の提供 □図書館の行政資料コーナーの整備 <p>→「○市職員が図書館を活用して市民と地域の課題を発見、解決している。</p> <p>○二元代表制という地方自治の原則により議員による適切な行政運営のチェックが行われている。</p> <p>○市民の意見が市政に反映され、協働によるまちづくりが行われている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○庁内 LAN 掲示板上で市職員向けに新刊図書紹介 ○各部局で作成した資料の寄贈依頼実施 ○R4.9 月から毎月、議会図書室への図書貸出（100 冊） ・「社中世歴史シンポジウム」にて関連図書の展示と貸出[湯原] ・「令和 4 年度まにわ市民大学講座」(講師：斎藤幸平氏)に向け「10 倍楽しむための大予習会」を開催[中央](R5.1.15) ・「令和 4 年度まにわ市民大学講座」にて関連図書の展示と貸出[中央](R5.1.28)
<p>【デジタルサービス】 市民が使いやすい図書館システムを維持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> □図書館ホームページと蔵書検索システムの整備 □電子メールによるレファレンスの受付 □デジタル化した資料の提供の検討 <p>→「市民が必要な情報や読みたい本を容易に探すことができ、時間や場所の制限なく図書館サービスを受けている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館ホームページの「My ページ」機能利用案内を作成 ○電子メールによるレファレンスの受付 ○県外在住者から、勝山の盆踊りや高瀬舟についてメールでレファレンス有り ○劣化が進んでいる郷土資料をスキャンしデジタル化
<p>【ICT メディアリテラシー向上】 紙資料はもちろん、様々な媒体の資料から市民が学び、情報を収集・発信できる環境を整備するよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> □館内に設置している情報端末の利用支援 □タブレットやアプリケーションの使い方、SNS の始め方、インターネット検索についての講習会等の開催 <p>→「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応することで市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法律情報オンラインデータベースの提供[中央] ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供[中央]
<p>【熟年者】 熟年者の生きがいを支え、活動と交流の場や情報の提供、学びを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> □資料の展示、講座・講演会、上映会等を開催 □庁内関係部局や市民団体、個人と連携による情報提供 □認知症への理解を深める企画の開催や資料の充実 <p>→「熟年者が体力や健康状態にあわせて学び、知る体験を続け、地域と関わり続けられる環境が整っている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大きな活字の図書の収集と貸出 ○朗読 CD の収集と貸出 ・「エンディングノートの書き方」講座の開催[久世] ・「ポチ袋を作ろう！」講座の開催[久世] ・「大人のぬりえ教室」の開催 [蒜山] ・大きな活字の図書を中央図書館からまとめて取り寄せコーナーを設置 [北房] ・「介護」と「認知症」の図書コーナーを設置。認知症関連の無料月間雑誌の設置[落合] ・DVD 上映会で懐かしの名作映画の上映[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【多文化共生】 外国にルーツのある市民や真庭市に滞在する外国人が地域住民と交流しながら安心して暮らし、過ごせるよう支援します。</p> <p>□利用案内や掲示、表示への多言語の対応 □「やさしい日本語」の活用を検討 □海外の食文化や芸術・芸能等を紹介する企画の実施 □庁内関係部局や市民団体、個人と連携し、現状やニーズの把握を行う</p> <p>→「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応して市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えることで、持続可能な社会がつけられている。」</p>	<p>○英語版利用案内の作成 ○外国語絵本の収集と貸出 ・外国語(英語、ハングル)図書の収集と貸出[中央] ・翻訳機をカウンターに設置[中央] ・「ジョージア映画祭」の開催(R4.11.18-20) [中央] ・ウクライナ人キュレーターを講師に「ウクライナ伝統のモビール作り」開催(R5.1.8)[中央]</p>
<p>【図書館利用が困難な人へのサービス】 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（バリアフリー法）」をふまえ、心身の障害、学習障害、家庭環境が複雑な子ども、LGBTs、高齢者、妊産婦等様々な理由で図書館の利用が困難な市民に必要な情報を届けます。</p> <p>□庁内関係部局や市民団体や個人と連携し、現状やニーズの把握を行う □図書館ホームページのアクセシビリティの向上や図書館からの出張サービス等、自ら図書館へ足を運ぶことができない人のために、来館しなくても利用できるサービスの検討</p> <p>→「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応することで市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えることで、持続可能な社会がつけられている。」</p>	<p>○大きな活字の図書、LLブック、点字図書、オーディオブックの貸出 ○ルーペ、リーディングトラッカーの設置 ○布絵本の収集と貸出 ・ボランティアによる『広報真庭』の音訳版作成[中央] ・映画祭で手話通訳、要約筆記の提供[中央]</p>
<p>【広報・発信】 図書館がどんなところか、何に取り組んでいるか、何ができるところか等を分かりやすく知らせます。</p> <p>□図書館だよりや図書館ホームページ、公式 SNS 等の活用</p> <p>→「市民が図書館の役割や使い方を知り、図書館を自分のものとして感じ、使いこなしている。」</p>	<p>○SNS、HP、公式 Youtube チャンネル、広報真庭、告知放送での情報発信 ○公式 LINE、公式 twitter 開始 ○図書館だよりの発行 ○小学校からの見学や職場体験の受け入れ ○小中学校を対象に図書館見学会を実施 ○図書館名を表記する際の共通フォント指定 ○全館共通イベントの開催 ○利用者カード登録促進「お友だち紹介キャンペーン」実施(12.3-25) ○地元企業とのコラボ図書館グッズ作成・プレゼント</p>

みらい計画（基本方針・具体化計画・めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【人材の確保・育成】 継続的・長期的な視点を持って図書館を運営する職員を確保、育成します。 職員が司書としての経験を積み、図書館に求められる新たな役割に対応できるよう常にスキルアップしていける環境を整えます。</p> <p><input type="checkbox"/> 図書館の専門研修(オンラインによるもの含む)への職員派遣 <input type="checkbox"/> 新しい情報技術に関する研修受講など情報収集や活用に努める</p> <p>→「司書が市民一人ひとりに適切な情報を提供・案内し、市民が活躍できるよう支援するとともに、自らも市民とともに地域の課題解決に向けて行動している。」</p>	<p>○津山圏域定住圏内の図書館司書と真庭市立図書館司書との合同研修会実施。テーマ「子どもと図書館」講師：指宿図書館長(R4.12.1)</p> <p>○岡山県立図書館主催研修会への会場提供と受講(R4.12.2)</p> <p>○徳島県立図書館で開催された令和4年度中国・四国地区図書館地区別研修へ司書3名派遣(R4.12.6-9)</p> <p>○バリアフリーサービス、著作権などに関する研修の受講</p>

(2)子どもの学びへの能動的な貢献(子どもの読書活動推進)

みらい計画（基本方針・ <input type="checkbox"/> 具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【学校図書館の機能強化】 学校教育課、教育総務課、小・中学校、学校司書等と連携し、市立図書館と学校図書館との蔵書の効果的な活用に向けた取り組みを進めます。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校図書館蔵書のデータベース化 <input type="checkbox"/> 学校図書館への図書館システム導入(蔵書管理、貸出返却作業等の電算化) <input type="checkbox"/> 学校間、学校と市立図書館間の運搬システム導入 <input type="checkbox"/> 学校司書配置のあり方を検討</p> <p>→「学校図書館が電算化されて、児童・生徒と教員が市内の全学校図書館と市立図書館の蔵書を横断的に検索し、読書や学習活動に活用している。学校司書による授業参画が充実している。」</p>	<p>○学校司書による「学校図書館業務日報」の記入開始</p> <p>○市内21校の学校図書館蔵書データベース化完了</p> <p>○R4.4から学校図書館司書2名増員</p> <p>○学校司書と市立図書館司書の合同会議を年度初めに開催</p>
<p>【学校図書館との連携】 学校図書館が児童生徒や教員にとっての、読書活動の拠点としての「読書センター」、授業に役立つ資料を備え学習支援を行う「学習センター」、情報活用能力を育む「情報センター」であることを教員だけでなく、保護者や市民等に周知します。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校図書館を活用した調べ学習、読書活動の支援 <input type="checkbox"/> 学校司書の研修実施 <input type="checkbox"/> 学校図書館活用をテーマにした講座等の開催</p> <p>→「学校図書館法に定められている、学校図書館の目的を、子どもに関わる人たちが共有し、学校図書館が活発に利用されている。」</p>	<p>○子どもと本をつなぐ手法(ブックトーク、ビブリオバトル等)を学ぶ研修への学校司書の参加</p> <p>○図書館担当教諭と学校司書の合同研修の実施</p> <p>○学校司書連絡会の実施(毎月)</p> <p>○津山圏域定住圏内の図書館司書と真庭市立図書館司書の合同研修会へ、真庭市の学校司書も参加。テーマ「子どもと図書館」講師：指宿図書館長(R4.12.1)</p>

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【子どもの学びを支援】 学校と連携して子どもが読む力、調べる力、多様なメディアを使いこなす力をつける支援をします。</p> <p>□調べ学習の支援 □子ども対象の ICT メディアリテラシーやプログラミングの講座等を実施 →「子どもが生涯にわたって読み、調べ、多様なメディアを使いこなす力を身につけている。」</p>	<p>・「湯原こども教室」で図書館を利用[湯原] ・北房小 6 年の古墳の調べ学習パネルを図書館に展示 [北房] ・NHK 岡山の子ども向け教育コンテンツ「考える岡山」を紹介するパネルの展示 [中央] ・百科事典や図鑑を使って調べるイベントの開催[中央・湯原] ・学校での学習成果物を図書館で展示[中央・久世]</p>
<p>【教員支援・授業支援】 教員が主体的・対話的で深い学びの視点から授業を行えるよう、支援します。</p> <p>□教員向け資料の収集等の検討 →「教員が学校司書と連携して授業づくりを行っている。」</p>	<p>○GIGA スクールやプログラミング関連図書の購入 ○SDG s 関連、プログラミング、防災など教材として活用できる図書の収集</p>
<p>【図書館から外(地域)へ】 子どもが過ごす場所に本を届け、身近に本にふれる機会をつくります。</p> <p>□保育園、幼稚園、こども園、放課後児童クラブ等への自動車文庫の乗り入れや団体貸出の充実 →「子どもに本の豊かな世界を届けられている。」</p>	<p>○こども園や幼稚園、放課後児童クラブ、小学校、白梅塾への配本や読み聞かせの実施 ○小学校、放課後児童クラブへの自動車文庫巡回 ・「はらぺこあおむしをつくろう」をほくぼう児童クラブで開催 (R5.11.9) [北房]</p>
<p>【子育て支援】 幼稚園、保育園、こども園のほか健康推進課、子育て支援課、真庭市愛育委員会等、乳幼児や保護者に関連する関係機関との連携を進めながら、図書館における子育て支援体制を整えます。</p> <p>□乳幼児連れでも気兼ねせず過ごせる環境づくり □ブックスタート事業への協力 □これから親になる人や子育て中の保護者向けの講座や図書館を利用する際の託児の実施 □保育士、幼稚園教諭を対象とした図書館サービスの充実 →「地域ぐるみで子育てを応援していることが市民に伝わり、真庭で子どもを産み、育てることへの安心感が生まれている。」</p>	<p>・こども園による図書館見学[湯原] ・図書館イベントへこども園の園児を招待[湯原] ・美甘こども園での読み聞かせ [美甘] ・未就学児と保護者を対象とした「親子スウィートブック事業」の実施 [落合] ・子育て支援の会サポートあいと共催で「やきいもの会」を実施(R5.11.27) [中央] ・子どもと保護者対象に「アンガーマネジメント講座」開催(R5.2.11)[中央] ・生涯学習課&愛育委員「おしゃべり広場」への会場提供[中央] ・月 1 回子育て相談会実施[久世] ○ブックスタート事業で配布するリーフレット作成に協力</p>

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【乳幼児とその保護者への働きかけ】 これから親になる人、おなかの中の赤ちゃんとその家族、乳幼児とその保護者がわらべうたや絵本と出会い、親しむ機会を増やします。</p> <p>□ボランティアと協力して図書館でおはなし会を開催 □乳幼児と保護者が集まる場所へ出向き、読み聞かせを行う機会を増やすことを検討</p> <p>→「乳幼児の心とことばの豊かな発達には、乳幼児期から本とふれ合い、周りの人に本を読んでもらう温かい体験が大切だということが保護者に伝わっている。」</p>	<p>○図書館で絵本の読み聞かせや手遊び、身体遊びなどを行う「おはなし会」の実施[中央、北房、落合、久世、蒜山]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援チーム「ふらっと」が主催する「おしゃべり広場」での絵本の読み聞かせ[中央] ・読み聞かせボランティアグループ結成。おはなし会の実施開始 [蒜山] ・「おとなのための絵本講座と親子のためのおはなし会」開催（2023.2.23） [北房]
<p>【高校生や 10 代の人】 市民団体や個人と協力して、市内の高等学校との連携を深め、高校生や 10 代の人々が将来の可能性を広げるとともに、主体的に地域と関わる機会をつくることで地域への愛着を育めるよう支援します。</p> <p>□市内の高校と連携し企画展示等の開催 □ICT メディアリテラシー教育、キャリア教育、地域学への支援 □高校生が講師となる体験会や勉強会等、企画段階から参画できる事業を検討 □高校生や 10 代の人々の興味関心に応えられるような資料・情報・場所（メイカースペース）の提供を検討</p> <p>→「多世代交流が生まれ、高校生や 10 代の人に地域への愛着が育まれている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・湯原中学校チャレンジワークを受入[湯原] ・勝山中学校チャレンジワークを受入[中央] ・二川マンガ館と共に「レトロ e スポーツミニ大会」開催（R5.2.24）[落合・蒜山] ・勝山高校ビジネス科 2 年生職場体験を受入[中央] ・勝山高校 1 年生の職場見学受入（図書館の使い方に関するアンケートも実施）[中央] ・「聞き書き甲子園」20 周年記念イベントへの協力（映画「森聞き」上映、パネル展示）[中央] ・勝山高校蒜山校地の生徒に読みたい雑誌についてアンケートを行い、上位 3 冊を新規購入[蒜山]
<p>【子どもの居場所】 図書館を子どもが安心して過ごせる居場所の一つにしていきます。</p> <p>□子どもの成長と興味にあわせた幅広いジャンルの資料を収集 □図書館の 10 代の人向けのコーナーへの多様な資料の充実を図る □子どもが企画段階から参画できる事業の実施 □一人でも友だちとでも自由に過ごせるスペースの整備</p> <p>→「子どもの成長を地域で見守っている。」</p>	<p>○多様な児童書の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズコーナーに木のおもちゃを置き、子ども同士や親子で楽しめる場を提供[湯原・中央] ・学習室の改善、レイアウト変更 [蒜山] ・児童書コーナーに工作コーナーを常設[中央]

(3)地域資源の再評価と新たな価値の創出	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【地域の個性と財産の再発見・ビジネス、起業支援】 真庭のひと・こと・ものを図書館の地域資料とするとともに、そこから新しい産業やビジネスが生まれるよう支援します。</p> <p>□様々な特技やスキルを持つ市民の情報を図書館でデータベース化し、必要とする人とつなげる</p> <p>□各図書館の「特色ある蔵書コーナー」の充実（テーマの再検討含む）</p> <p>□地元の多彩な産業や商業、伝統工芸の魅力を再発見するイベントやプログラムの開催</p> <p>→「真庭の7つの図書館がその地域になくてはならない図書館に育ち、真庭の魅力や新しい価値が図書館で蓄積、増幅している。」</p>	<p>○地域イベントのチラシを館内に設置</p> <p>・「アートグループmo 廃コレ 2022」WS 開催[久世]</p> <p>・「野村昌子バルーンアート体験」WS 開催[久世]</p> <p>・「大宮踊」関連資料コーナーの設置 [蒜山]</p> <p>・市内ミニシアターとの共催で「ニューガーデン映画祭」の開催。マルシェ同時開催(R5.3.11-12)[中央]</p> <p>・「むかしのまちなみ地図」を展示[北房]</p> <p>・地域住民が制作した郷土資料を寄贈していただき所蔵 [落合]</p>
<p>【地域の個性と財産の継承】 市民や博物館、公民館等市内施設等との協働・連携により資料や映像、写真等のデジタルアーカイブ化を進めます。</p> <p>□他自治体の事例研究や域情報化アドバイザーの活用等、郷土資料のデジタル化や活用の検討</p> <p>□MIT(真庭ケーブルテレビ)と連携し映像資料のアーカイブ化の検討</p> <p>□地域郷土資料を活用したイベントの開催等、デジタル化資料の活用方法の提案</p> <p>→「真庭の歴史や文化が次世代に引き継がれている。」</p>	<p>○地域おこし協力隊メンバーと共に「真庭市立図書館附属みんなの校歌研究室(真庭校歌研究室・MKK)」サイトの開設。4月活動開始に向けた準備</p> <p>・美甘の歴史や文化を紹介する DVD を作成(美甘100年なんと昔があったそうな) [美甘]</p> <p>・地域資源の再評価シリーズ第3回「山中一揆を知る講演会」実施。動画作成(R5.12.11)[中央]</p> <p>・「まにわ図書館ラジオ」開始[中央]</p> <p>・はんざき絵本作りワークショップ[湯原]</p> <p>・古墳絵本作りワークショップ[北房]</p>
<p>【真庭×SDGs】 真庭市らしい SDGs を再発見し、発信します。</p> <p>□SDGs の目標で区分した現在の展示コーナーを見直し、身近な産業や市の取り組みを SDGs の取り組みとして捉え直す資料収集と企画展示</p> <p>→「SDGs の認知度がさらに向上し、市民が自分事として深く理解している。」</p>	<p>○OSDGs、ハートフルコーナー(バリアフリー関連)の設置</p> <p>・「真庭の SDGs」コーナー設置[中央]</p> <p>・ボランティア学生によるコーナーづくり [落合]</p>

(4)知的探究に応えるコンテンツ戦略	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【"真庭"の集積・ひと育て】 真庭のひと・こと・ものを図書館の地域資料とし、市民の学びに活かします。</p> <p>□真庭のひと・こと・もののデータベース化による、学びたい人と教えることのできる人のマッチングを行います →「図書館で真庭ならではの学びの場が生まれている。」</p>	<p>○市内の商店や会社、団体を紹介する資料の収集 ・勝山の人をゲスト迎え「まにわ図書館ラジオ」公開放送 2 回（R4.7.3 R4.12.24）[中央] ・「菊池家の人びと」講座開催（R5.3.23）[北房]</p>
<p>【市民の学びの拠点】 資格や免許を取る、好きなことを究めたい等、学びたくなった時にいつでも学べるよう、資料と環境を整えます。</p> <p>□放送大学や MOOC(大規模公開オンライン講座)等の活用を検討 □真庭市内、他自治体図書館、国立国会図書館等から資料を取り寄せて提供 □情報探索方法の案内や専門機関の紹介 □オンラインデータベース(新聞、法律・判例等)の充実を検討 →「市内のどこに住んでいても必要な資料や情報を手に入れることができ、市民の学ぶ権利が保証されている。」</p>	<p>○レファレンスサービス(調べものの支援)、協力貸出(他自治体からの資料取寄せ)の実施 ○学習スペースの提供</p> <p>・法律情報オンラインデータベースの提供[中央] ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供[中央] ・「古典を読む会」の開催[北房]</p>
<p>【情報環境の整備】 市民のインターネットアクセス環境を保証します。</p> <p>□図書館内の wi-fi 環境を整備 □ノートパソコンやタブレット等の館内貸出等を検討 □図書館での ICT メディアリテラシー講座、市民の学習会やオンラインイベント、遠隔プログラム受講等の実施 →「図書館が地方と都会とのデジタル・デバイド解消に貢献している。」</p>	<p>○全館に FREEwi-fi 完備</p> <p>・「ジョージア映画祭」や「ニューガーデン映画祭」などのオンライントークイベントや「北欧の図書館事情」などのオンライン講演会を開催[中央]</p>
<p>【多様な機関との連携】 市民の文化資本の獲得を支援します。</p> <p>□大学や美術館・博物館等社会教育機関等との連携による共同企画の開催を検討 →「図書館が地方と都会との文化的な格差の解消に貢献している。」</p>	<p>・市内ミニシアターとの共催で「ニューガーデン映画祭」の開催(R5.3.11-12)[中央] ・「勝山町並みお雛まつり」と連動した企画の実施(R5.3.2-5) ・蒜山ミュージアムの蔵書コレクション(隈研吾氏の著作)整備に協力[蒜山]</p>

(5)市民が繋がる地域交流拠点創出	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【市民参画・市民協働】 市民に寄り添い、やりたい気持ちを受け入れ、後押しする図書館になります。</p> <p>□多彩な人材を巻き込み、市民発案によるイベントやプログラムの開催支援などを実施</p> <p>→「図書館が市民の新しい活動の場や、移住者や市民同士の新しい繋がりのおきかけとなっている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「もちより図書館」の開催[湯原] ・大人向けの手芸や工作教室の開催[中央] ・「みんなの絵で図書館まるごとラッピング」開催(R5.12.3-28)[中央] ・「夜のとしょかん」でのフラッシュモブ実施(R5.1.21)[中央] ・読書会(3団体)、将棋クラブに会場提供[久世] ・読書ボランティア勉強会実施[久世] ・市民講師による「おもしろ算数教室」開始(10月～)[北房] ・百人一首大会実施[久世] ・「夜のとしょかん」での英語のおはなし会[中央] ・本の帯を使った七夕企画[湯原]
<p>【コミュニティづくり】 市内の商店やカフェ等に本を介した交流の場をつくる支援を行います。</p> <p>□「まち並み図書館」設置者へのヒアリング、ウェブ上の地図への設置場所のマッピングや合同イベント等の検討</p> <p>→「まち並み図書館」へ訪れた人と設置者の交流や、「まち並み図書館」相互のつながりが生まれている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童書コーナーの装飾を工夫 ・地域イベント（マルシェ）で関連本を展示[湯原] ・施設ロビーでのカフェ出店者のおすすめ本を展示[湯原] ・勝山の新都商店街と町並み保存地区にて「中央図書館職員が選んだクリスマスにおすすめの本」展示の実施(R5.12.5-28)[中央] ・施設ロビーでのカフェ出店者のおすすめ本を展示[湯原]
<p>【居場所づくり】 図書館で静かに過ごしたい、親しい人や司書と語り合いながら本を選びたい等、多様なニーズを持つ市民が心地よく過ごせる環境を整えるよう努めます。</p> <p>□館内レイアウトの工夫 □図書館の外スペースの活用の検討</p> <p>→「用事がなくても図書館に行ってみようと思う市民が増えている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食スペースや施設ロビーでのカフェ出店[湯原、中央] ・郷土資料コーナー等棚のレイアウト変更[湯原] ・施設ロビーでの資料展示 [蒜山] ・絵本コーナーで工作やクイズなどのミニイベントを開催[蒜山] ・読書室（半個室）を開設し、誰でも利用できるようにしている[北房] ・絵本、児童書の棚の整理。医療コーナーのレイアウト変更 [落合] ・市民のおすすめ本を展示する、常設「一箱図書館」を飲食スペースで開始(R5.2.16～)[中央] ・学習スペースのレイアウト変更[北房] ・静寂読書室の開設[中央、湯原] ・図書館正面スペースでのイベント開催[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【図書館から地域へ】 図書館から地域へ出向きサービスを展開します。</p> <p>□市民が集まる地域のイベント等への自動車文庫の参加 →「図書館が図書館利用のきっかけをつくり、知る喜びを広めている。」</p>	<p>○ブックるんまにわ「姫新線×りんくるライン DE エコシエ」(R4.11.20)、「猫フェス@旧別所小学校」(R5.2.18,19)へ出動</p> <p>・まにわ市民大学講座の会場で、関連本の展示・貸出を実施[中央]</p> <p>・久世エスパホールロビーにて「NHK ラジオ高橋源一郎の飛ぶ教室 100 回記念展示」実施。高橋源一郎さんと山崎樹一郎監督とのトークイベントに併せ、ラジオ番組で紹介された図書 100 冊の展示と貸出(R5.12.4) [中央]</p> <p>・木工イベントの会場で、関連本の展示・貸し出しを実施[中央]</p>
<p>【デジタルサービス】 来館しなくても提供できるサービスメニューを増やします。</p> <p>□動画配信「まにわとしょかんチャンネル」の充実 □オンラインでのイベントの開催 □地域郷土資料のデジタル化と公開の検討 →「市民が災害時や感染症拡大時等の非常時だけでなく、平時でも時間や場所を問わず図書館を利用できる。」</p>	<p>○「まにわとしょかんチャンネル」の番組追加 ○「まにわ図書館ラジオ」のインターネット配信</p> <p>・劣化が進む郷土資料をスキャンしデジタル化[中央]</p>

○ 「真庭市図書館みらい計画」の取り組み状況について

各館で「みらい計画」に沿った取り組みを着実に進めています。令和 5 年度第 1 回図書館協議会においても、計画に沿ってしっかりやっている、学校だけではできないことを図書館でイベントとして実施している、それぞれの図書館に特長があり、利用される方の年齢に応じた工夫がされている、などの意見をいただきました。また課題として、中学校の朝読書がその後の読書活動につながっていかないこと、人が集まるにぎやかな図書館でも静かに過ごせるためのゾーニングや図書館の多様なあり方の発信が必要であることなどが指摘されました。

12. 真庭市立図書館のあゆみ

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
1889	明治 22		真庭郡下和村、吉田村、別所村、真加子村、初和村が合併して中和村となる(6/1) 真庭郡美甘村、黒田村、鉄山村、田口村、延風村が合併して美甘村となる(6/1)
1902	明治 35		真庭郡縣村(中福田村、富掛田村、富山根村、下福田村、上長田村、上長田村が明治 22.6.1 に村制施行により合併して誕生)と茅部村の一部が合併して八束村となる(4/1) 真庭郡徳田村、茅部村の一部が合併して川上村となる(4/1)
1906	明治 39	「郡会に於て図書館設置の議が起こり、山口県阿武郡萩図書館他各地の図書館の状況を調査し、郡会の議を経て、設置を申請」『勝山町史 後編』p.301(12月)	
1907	明治 40	郡立真庭図書館創設(4月) 「勝山町字城内九六番地にある真庭高等小学校校舎(明治十六年七月四日建築)を勝山町より真庭郡に寄附し、郡立真庭図書館として、同年九月十三日開館した」『勝山町史 後編』p.301	5月 勝山町、一宮村、川西村、月田村を合併して勝山町を置く(昭和 24 年月田地区は分離して月田村設置)
1923	大正 12	郡制廃止により、私立真庭教育会に移管され、私立真庭図書館となる	
1946	昭和 21	勝山町営となり勝山図書館と名称変更	
1952	昭和 27	町立勝山図書館となる(蔵書数 2,558 冊 『勝山町史 後編』p.301)	
1953	昭和 28		上房郡皆部町、中津井村、上水田村、水田村が合併して北房町となる(10/1)
1955	昭和 30		真庭郡落合町、津田村、木山村、美川村、河内村、川東村が合併して落合町となる(1/1) 真庭郡勝山町、月田村、富原村が合併して勝山町となる(4/1) 真庭郡久世町、美和村が合併して久世町となる(4/29)
1956	昭和 31		真庭郡湯原町、二川村が合併して湯原町となる(9/30)
1968	昭和 43	勝山公民館が大字本郷に新築となると同時に、町立勝山図書館は同館内に移転 『勝山町史 後編』p.301	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
1975	昭和 50	落合町中央公民館完成（落合小学校前方、妙見原地内）に図書室設置(7/20) （「真庭タイムス」昭和 50 年 7 月 10 日発行第 340 号 1 面）	
1977	昭和 52	真庭ライオンズクラブが湯原、勝山、落合三町の図書館に書架を寄贈(7 月) （「真庭タイムス」昭和 52 年 7 月 23 日発行第 450 号 2 面）	
1997	平成 9	「久世エスパランド」オープン。2 階に久世図書館開館（業務委託）(4/17)	
2003	平成 15		真庭地域合併協議会設置(8/1)
2004	平成 16		県へ合併申請(9/29) 県が合併決定(12/24)
2005	平成 17		合併についての総務省告(1/20)
2005	平成 17	蒜山図書館創設（前・蒜山教育事務組合立図書室）(3/31)	上房郡北房町、真庭郡勝山町、落合町、湯原町、久世町、美甘村、川上村、八束村、中和村が合併して真庭市となる(3/31)
2011	平成 23	久世図書館「子供の読書活動 優秀実践図書館」として選ばれる	「第 2 次真庭市生涯学習基本計画」策定
2012	平成 24	「真庭市図書館基本構想」策定(11 月)	
2013			真庭市が、藻谷浩介氏・NHK 広島取材班著『里山資本主義』（角川新書）で「バイオマス産業杜市」として紹介される
2014	平成 26	真庭市立図書館基本計画（仮称）策定を真庭市図書館協議会に諮問(8/28)	「第 1 次真庭市総合計画」策定 「第 1 次真庭市教育振興基本計画」策定
2015	平成 27	図書館システム導入(全館ネットワーク化)(3/1) 「真庭市図書館基本計画」策定(6/18) 図書館についての意見交換会(9/2) 中央図書館整備案についての説明会(10/14,27,11/19) 「真庭市立中央図書館整備基本計画」策定(11/9) 中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会発足(12/17)	「第 2 次真庭市総合計画 『里山資本主義』真庭の挑戦」策定(3 月)
2016	平成 28	中央図書館建設設計業務の公募型プロポーザル公告(1/5) 第 1 回真庭市立中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会(2/5) 第 2 回真庭市立中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会 建設設計業務の業者決定(3/15) 条例改正により、落合図書室、北房図書室、美甘図書室、湯原図書室が図書館となる（4/1） 全館スタンプラリー開催(4/1~9/30)	「第 3 次真庭市生涯学習基本計画」策定

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
		<p>真庭市立中央図書館設計についての説明会(第1回 5/12、第2回 7/21、第3回 10/12、第4回 12/14)</p> <p>月刊「真庭市立図書館だより」刊行開始(6/1)</p> <p>全館スタンプラリーバス運行(8/18、19)</p> <p>久世図書館リニューアルオープン(真庭市産の木材を使用し市内業者が製作した書架を設置)(9/15)</p> <p>中央図書館開館準備作業(蔵書整備・ICタグ導入開始)(10/1)</p> <p>まち並み図書館運用開始(真庭市産の木材を使用し市内業者が製作した書架を勝山町並み保存地区の商店などに設置)(11/6)</p> <p>中央図書館設計完了(12/22)</p>	
2017	平成 29	<p>中央図書館館長候補者が決定(7/1)</p> <p>中央図書館工事現場見学会(10/28)</p>	「第2次真庭市教育振興基本計画」策定
2018	平成 30	<p>中央図書館開館に向けての市民ワークショップ～みんなでつくろう みんなの図書館～</p> <p>第1回「こんな図書館あったらいいな」嶋田学氏(瀬戸内市民図書館長)基調講演、ワークショップ 会場：勝山文化センター(2/4)</p> <p>第2回「図書館でこんなことができたらいいな」会場：勝山文化センター(2/18)</p> <p>第3回「わたしたちが図書館でいたいこと」会場：勝山文化センター(3/18)</p> <p>全館に常勤職員を配置(それまでは臨時職員のみで運営)(4/1)</p> <p>中央図書館開館準備に伴い、ボランティアによる排架作業(5/19)</p> <p>中央図書館建築見学会(6/21)</p> <p>中央図書館プレオープン企画「セバスチャン映画教室」(7/1) セバスチャン・ローデンバック監督 会場：中央図書館映像シアター</p> <p>中央図書館開館(勝山図書館を移転・旧庁舎をリファイニング)中央図書館長に秋田繁彦氏が就任(7/3)</p> <p>「全館ぐるっと一周スタンプラリー」実施(7/3～11/30)</p> <p>中央図書館サポーターズによる「月イチ映画会」開始(7/15)</p>	「SDGs 未来都市」に選定される
2019	平成 31/ 令和 1	<p>蒜山図書館が蒜山振興局内に移転・リニューアルオープン(3/9)</p> <p>中央図書館、北房図書館、落合図書館、蒜山図書館に任期付職員配置(4/1)</p> <p>自動車文庫ブックるんまにわ運行開始(7/10)</p> <p>中央図書館来館 10万人達成。感謝状と記念品を贈呈(11/15)</p>	
2020	令和 2	<p>中央図書館内に図書館振興室設置。中央図書館に杉浦俊太郎氏が就任(4/1)</p> <p>美甘図書館、湯原図書館に任期付職員配置(4/1)</p>	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
2020	令和 2	湯原図書館が湯原ふれあいセンター内に移転・リニューアルオープン(4/23) 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため臨時休館し、予約資料のみ貸出。行事・自動車文庫運行は休止(4/29~5/10) 公式 Youtube チャンネル「まにわとしょかんチャンネル」開設。家で親子がたのしめる遊びやお話を配信(5/15) ドライブインシアター-in まにわ 初開催(8/8)	
2021	令和 3	「真庭市図書館みらい計画(真庭市図書館基本計画・子ども読書活動推進計画)」策定(5/21) 杉浦館長退任に伴い、三ツ宗宏教育長が中央図書館長を兼務(7/1) 市内小中学校図書館蔵書データベース化作業開始(7/14~2022/9/30 完了)	「第 2 次真庭市総合計画「ひと」「まち」「市役所」 『里山資本主義』真庭の挑戦」改訂(12 月)
2022	令和 4	中央図書館長に西川正氏が就任(4/1) 図書館利用者カード申込書から性別欄を削除(4/1) 中央図書館が国立国会図書館の「図書館等向けデジタル化資料送信サービス」参加館となる(6/1) 「まにわ図書館ラジオ」放送開始(7/3)	「第 3 次真庭市教育振興基本計画」策定(3 月) 「第 4 次真庭市生涯学習基本計画」策定(3 月)

令和 4 年度(2022 年度)
真庭市立図書館 図書館年報

真庭市教育委員会生涯学習課 図書館振興室発行
令和 5 年(2023 年)11 月 1 日